

保護者の皆様へ

東京都立立川国際中等教育学校長
幸田 諭昭

新型コロナウイルス感染症対応についてのお願い

日頃より、教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。
本校では、新学期という子供たちにとって重要な時期を目前に控え、新年度からの学校を再開するための準備をすすめています。

生徒たちに対し、手洗い（登校時や給食前、体育の授業後、外遊びの後、トイレ使用後など）や、咳エチケット（ティッシュ・ハンカチや袖で口・鼻を覆う、マスクの着用など）の励行について指導するとともに、校内の消毒や換気など、校内環境を整え、学校生活を安全に送れるように対応していきます。

都内における、感染状況が拡大傾向にある中、学校での感染リスクをより低減させるためには、御家庭における感染予防や健康管理が重要になります。下記の点に留意いただき、不要不急の外出を控えるようお願いいたします。

記

1 御家庭における生徒の健康管理

- (1) 毎日、登校前に検温の実施と風邪症状の確認をしてください。
(37.5度以上の発熱、咳、のどの痛み、くしゃみ、鼻水、倦怠感、息苦しさ等)
- (2) 発熱等の風邪の症状がみられる生徒については、自宅で休養させてください。
- (3) 毎日、健康観察表（検温票）を学校に提出してください。※別添様式

2 御家庭（御家族全員）における感染予防

- (1) 手洗いや咳エチケットを徹底してください。※立川国際HP参照
- (2) 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけてください。
- (3) 家庭内で感染を広げないように、換気や消毒を実施してください。

※立川国際HP参照

3 外出時の配慮

学校では、生徒たちに対し、不要不急の外出を控えるとともに、外出する場合においても、集団感染リスクである3つの条件（①換気の悪い密閉空間、②人が密集、③近距離での会話等）が重なる場を避けるよう指導しており、この点についても、各御家庭において特段の御配慮をお願いいたします。

4 感染時の連絡

生徒や御家族が新型コロナウイルスに感染したことが判明した場合や、保健所から濃厚接触者と特定された場合には、速やかに学校に御連絡ください。

※ 国内の感染状況では、御両親や祖父母が感染した後に子どもへ感染する例が認められています。また、若者世代は、新型コロナウイルス感染による重症化リスクは低いですが、このウイルスの特徴のせいで、こうした症状の軽い人が、重症化するリスクの高い人に感染を広めてしまう可能性があります。

家庭内全体で感染症対策と健康管理の徹底をお願いします。

5 学校における生徒の感染症予防の徹底

- (1) 生徒は、毎朝、自宅で検温し、健康観察表（検温票）に記入し、登校時に学校に提出してください。なお、発熱等の風邪の症状がみられるときは、無理をせずに自宅で休養してください。

(2) 生徒は、手洗い（登校時や給食前、体育の授業後、外遊びの後、トイレ使用後など）、咳エチケット（ティッシュ・ハンカチや袖で口・鼻を覆う、マスクの着用など）を励行してください。

※ 手作りマスクの作成方法（子どもの学び応援サイト等、文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/mext_00460.html

※ 布製マスク洗い方の動画（経済産業省、厚生労働省）

<https://www.meti.go.jp/press/2019/03/20200319009/20200319009.html>

(3) 通学時には、公共交通機関内での会話を控えるなど、飛沫感染の防止に努めてください。

6 その他

新型コロナウイルス感染症対応については、今後の状況等を踏まえながら、必要に応じて改訂・追加する場合がありますので、立川国際ホームページ及びさくら連絡網に御留意ください。

担当

東京都立立川国際中等教育学校

前期副校長 博田 英明

後期副校長 高野 修一

TEL 042-524-3903